

# 熊本県山都町職員研修にて避難行動訓練ワークショップ開催

日時：平成 27 年 6 月 15 日（月） 午後 1 時 30 分～ 4 時 30 分

場所：熊本県山都町本庁舎 2-2 会議室

山都町地域防災計画に基づく災害対策本部員の役割を担う各課の班長級の町職員を対象とした防災訓練（1回目）として、国土防災技術株式会社が講師として招かれ、『EVAG』を使った避難行動訓練ワークショップを実施しました。ワークショップを通して、受講者のみなさんからは、避難行動に対して、より具体的で活発な意見交換がなされ、主催者からも開催して大変良かったと高評価を頂きました。



ワークショップの様子



研修会開催状況（参加者約 30 名）



当日のファシリテーターは、佐藤課長



各班ワークショップの様子



ワークショップのまとめ発表の様子



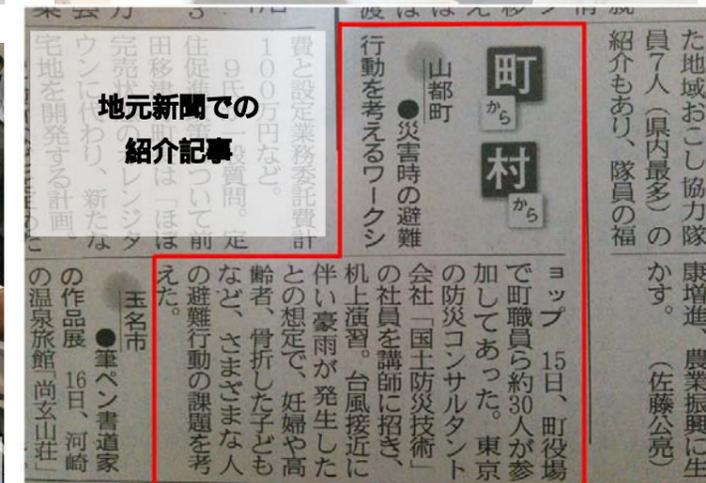
各班ワークショップの様子



各班ワークショップの様子



各班ワークショップの様子



平成 27 年 6 月 18 日熊本日日新聞より

## 【受講者のみなさまの声】

・自助、共助、公助の連携を取って命を守っていこうという気持ちがわいた。 / 被災者・住民の立場でシュミレーションできたのでいい経験ができた。 / 多面的に考える機会となつて良かった。 / 防災係として多くの課題やヒントを頂いた。 / 私たち自らがリテラシー（情報応用力）の向上について意識付けをしなければならないと思った。 / 避難場所、要支援者の確認など、早速地元会議の中で確認しに行きたいと思った。 / 少し被災されている方の気持ちが分かったような気がした。 / 気づきに至るロールプレイングはやはりよいと思う。住民の方々向けにもっと活用すべき。 / 防災に対して具体的に考える機会があまりないので良い機会だった。 / シュミレーションのステップが若干分かりづらかった。 / 気象用語など住民の方が体験されるのには難しい内容があるのではないかと。 / 大変楽しく学びました。各自自治体に拡がることを期待します。